1. 採点基準と採点方法

■筆記試験

サービスパーソンに必要な知識を出題する。正答数から誤答数を差し引いたものを得点とし、 無回答の問題については加点も減点も行わずに採点とする。

■実技課題採点基準

審査は「知識」「技術」「接遇力」「対応力」等の評価得点を総合し決定する。

■実技課題採点方式

加点方式(マイナス評価項目あり) 各Moduleの配点は100点、最高得点は200点とする。

■実技課題採点方法

各評価細目をMeasurement(メジャメント)、Judgement(ジャジメント)のどちらかを使用して採点する。

Measurement (測定)

採点項目に対して選手が出来たか出来なかったかを判断をする。 採点項目ごとの最高点、もしくは最低点のいずれかが配点される。(減点項目あり)

- 例) スパークリングワインをこぼさずに注げたか否か
- 例) 時間内に作業を終えられたか否か

· Judgement (判定)

採点項目に対して選手がどの水準で出来ているかを判断する。

採点項目に対して0から3(点数ではない)までの4段階の判定基準を設け採点を行う。

- 0 業界の水準以下のパフォーマンス
- 1 業界の水準を満たすパフォーマンス
- 2 業界の水準を満たしており、いくつかの部分においては業界水準を上回るパフォーマンス
- 3 全体的に業界の水準を上回り、優秀と判断されるパフォーマンス *4段階の点数配分は採点する項目ごとに異なる。

■決勝進出者の決定

予選筆記試験と予選実技の合計点、上位4選手を決勝へ進出とする。

■表彰者の決定

各部門の合計得点上位者より、厚生労働大臣賞(金賞)、銀賞、銅賞、敢闘賞を選出する。

2. 評価項目と配点

評価項目		
Module ID	課題名	配点
Α	予選	100
В	決勝	100
		200

副評価項目		
Sub ID	Module A 予選	配点
A1	サービスパーソンとして必要な知識30問(筆記)	30
A2	英語でのオーダーテイク 5 問(筆記)	5
А3	リンゴのカーヴィング	40
A4	食前酒のサービス	20
A5	作業態度・身だしなみ・衛生観念・タイムオーバー(減点あり)	5
		100

Sub ID	Moudule B 決勝	配点
B1	スタンダードカクテルの作成	40
B2	肉料理のデクパージュ	50
В3	作業態度・衛生観念・タイムオーバー(減点あり)	5
B4	口頭試問2問	5
		100

3. 課題の構成と指示事項、競技時間

■モジュールA 予選

A1	サービスパーソンとして必要な知識30問(筆記)	15分
A2	英語でのオーダーテイク5問(筆記)	13/)
A3	リンゴのカーヴィング	
	・指定された工程でカーヴィングを行い、指定された盛付けを行うこと。*別紙参照	
A4	食前酒のサービス	
	・事前に指定されたリストから、当日発表される食前酒を作成すること。*別紙参照	
A5	作業態度・身だしなみ・衛生観念・タイムオーバー(減点あり)	
	・レストランサービスに相応しい、衛生的なユニフォームを着用すること。	12分
	・身だしなみを整えること。(頭髪、爪、着衣、靴の乱れ、汚れ等)	
	・サービスパーソンとして相応しい作業態度、言葉使いでゲストに接すること。	
	・正しい衛生観念を持ち作業にあたること。	
	・刃物には十分注意しすべての作業を安全に進めること。	
	・時間内に作業を終了させること。	

^{*}カービングに使うナイフは持ち込んで構わないが、特殊器具などの使用は認めない。

■モジュールB 決勝

<Situation>

ゲスト2名(1名は仮想)がすでに着席しておりドリンクメニューを持っている。 カクテルのオーダーを伺い作成しサービスすること。 その後、当日発表される肉料理のデクバージュを行いサービスすること。

B1	スタンダードカクテルの作成	
	・事前に指定されたリストから、当日オーダーされるカクテルを作成し提供すること。	
	*別紙参照	
B2	肉料理のデクパージュ(若鶏・鴨・仔羊のラック・シャートーブリアンのいずれか)	
	・当日オーダーされたメインディッシュ(全選手共通)を、2名のゲストに基本を遵守し	12分
	デクパージュを行い提供すること。	1275
	・ソースをイギリス式でサービスすること。	
В3	作業態度・衛生観念・タイムオーバー(減点あり)	
B4	口頭試問2問(当日発表される食材、カクテルについて伺います)	
	・審査員の質問に答えること。	

- *デクバージュに使うナイフは持ち込んで構わないが、特殊器具などの使用は認めない。
- *当日ステージ上に用意される材料、器材を選択し競技を行うこと。 (詳細は当日発表)

4. リンゴのカーヴィング

- *予選課題のリンゴのカーヴィングは、次の指定する工程、盛付けで行うこと。
- 1. リンゴをナプキンで拭き、ナプキンでリンゴを押さえ下部をカットし、果梗部分をくり抜く。
- 2. リンゴの皮をカーヴィングする。







- 3. リンゴを縦2つにカットし、種部分、芯を取り除く。
- 4. 盛付け用の皿にリンゴを立たせ、果梗部分を上部にのせる。







5. 指定食前酒

*予選課題の食前酒の作成は、当日、次の8種類から指定します。

①キールロワイヤル

・スパークリングワイン 5/6 ・クレームドカシス 1/6 材料をグラスに注ぎ、軽くステアする。

②キール・インペリアル

・スパークリングワイン 5/6 ・クレームドフランボワーズ 1/6 材料をグラスに注ぎ、軽くステアする。

③ミモザ

・スパークリングワイン 1/2 ・オレンジジュース 1/2 スパークリングワインを注ぎ、オレンジジュースで満たして軽くステアする。

④ホワイトミモザ

・スパークリングワイン 1/2 ・グレープフルーツジュース 1/2 スパークリングワインを注ぎ、グレープフルーツジュースで満たして軽くステアする。

⑤ベリーニ

・スパークリングワイン 2/3 ・ピーチネクター 1/3 ・グレナデンシロップ 1dash ピーチネクターとグレナデンシロップをグラスに注ぎステアし、スパークリングワインで満たしてステアする。

⑥シャーリー・テンプル

・グレナデン・シロップ 10ml ・ジンジャーエール 適量氷を入れたグラスにグレナデンシロップを注ぎ、ジンジャーエールで満たして軽くステアし、レモンスライスを飾る。

⑦フロリダ

- ・オレンジジュース 50ml ・レモンジュース 10ml
- ・アンゴスチュラ ビターズ 1dash

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

⑧シンデレラ

・オレンジジュース 20ml ・レモンジュース 20ml ・パイナップルジュース 20ml 以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

6. 指定スタンダードカクテル

*決勝課題のカクテルの作成は、当日、次の7種類から指定します。

①コスモポリタン

ウォッカ 30ml / ホワイトキュラソー 15ml

クランベリージュース 15ml / ライムジュース 1tsp

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

②マルガリータ

テキーラ― 30ml / ホワイト キュラソー 15ml

レモンジュース 15ml

以上の材料をシェイクし、塩でスノースタイルにしたカクテルグラスに注ぐ。

③ダイキリ

ホワイト ラム 45㎖

ライムジュース 15ml / シュガーシロップ 1tsp

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

④サイドカー

ブランデー 30㎖ / ホワイトキュラソー 15㎖

レモンジュース 15ml

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

⑤ホワイトレディー

ドライジン 30ml / ホワイトキュラソー 15ml

レモンジュース 15ml

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

⑥アレキサンダー

ブランデー 30ml / クレーム・ド・カカオ ブラウン 15ml

生クリーム 15㎖

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぎ、ナツメグを振る。

⑦グラスホッパー

グリーンペパーミントリキュール 20ml / クレーム・ド・カカオ ホワイト 20ml

生クリーム 20ml

以上の材料をシェイクし、カクテルグラスに注ぐ。

7. インフラリスト

■予選

品名	数量	寸法および規格
食前酒の作成		
コリンズグラス	1	
カクテルグラス	1	
白ワイングラス	1	
フルートシャンパングラス	1	
スパークリングワイン	1	
クレームドカシス	1	
クレームドフランボワーズ	1	
アンゴスチュラ ビターズ	1	
オレンジジュース	1	
グレープフルーツジュース	1	
レモンジュース	1	
パイナップルジュース	1	
ピーチ・ネクター	1	
ジンジャーエール	1	
グレナデンシロップ	1	
シェーカー	1	
メジャーカップ	1	
バースプーン	1	
ロックグラス	1	メジャーカップ用
タンブラー	1	水切り用
パン皿	1	バースプーン置き
アイスペール	1	氷入り
アイストング	1	
ナプキン	1	
リンゴのカーヴィング		
リンゴ	1	各選手入場前に1つ選択
9インチプレート	3	盛付け用1、くず入れ1、リンゴ置き1
パン皿	1	サーバー置き
デザートフォーク	1	サーバー
デザートスプーン	1	サーバー
ペティナイフ	1	持ち込み可
ナプキン	1	
サービスタオル	1	

^{*}決勝は、当日ステージ上に用意される材料、器材を選択し競技を行うこと。 (詳細は当日発表)

8. スケジュール

*当日のスケジュール予定です。状況に応じ変更する場合があります。 エントリー後、本選出場手続きを完了した選手には後日詳細をご案内します。

競技日:2025年2月6日(木曜日)

会場:東京ビッグサイト

(HCJ 2025 -第53回 国際ホテル・レストラン・ショー内、特設ステージ)

time	task
8:00	選手受付開始(受付前に着替えを済ませること)
8:30	受付終了、筆記試験会場へ移動
8:45	予選·筆記開始(非公開)
9:00	本会場へ移動
9:10	会場下見及び競技説明
10:00	開会挨拶(会場開場)
10:10	予選·実技開始
12:35	休憩·昼食
	カレッジ部門予選通過者発表(4選手が決勝へ)
13:20	ヤングプロフェッショナル部門予選通過者発表
	(8選手が準決勝へ)
13:30	ヤングプロフェッショナル部門準決勝開始
13:55	カレッジ部門決勝開始
14:25	ヤングプロフェッショナル準決勝通過者発表
14.25	(3選手が決勝へ)
14:30	ヤングプロフェッショナル部門決勝開始
16:00	結果発表と表彰式
16.00	総評と閉会

9. 持参品リスト

- * 当日持参する物
- ・ユニフォーム(給仕に相応しいもの)
- ・筆記用具 (筆記試験で使用)
- *次の器材を持込可とする。
- ・ソムリエナイフ
- ・競技課題に合わせた各種ナイフ(ただし、プラッター上での使用は不可とする)

使用器材の管理は各選手によるものとする。 貴重品含め私物も各選手の自己管理とする。